

## 令和7年5月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 使用食材31点を指定して残留農薬分析を実施し、すべて安全性を確認致しました。

### 分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	だいこん	千葉	0501	検出なし	—	—	—
2	はくさい	茨城	0502	検出なし	—	—	—
3	ズッキーニ	群馬	JA全農ぐんま	検出なし	—	—	—
4	ごぼう	熊本	JA菊池	検出なし	—	—	—
5	剥きんにく	中国	0505	検出なし	—	—	—
6	大葉	愛知	0506	アクリナトリン（殺虫剤）	1	10	20
7	ながねぎ	千葉	0507	検出なし	—	—	—
8	ピーマン	茨城	JAグループ茨城	検出なし	—	—	—
9	にんじん	中国	0509	検出なし	—	—	—
10	サンチュ	茨城	0510	検出なし	—	—	—
11	赤パプリカ	韓国	0511	検出なし	—	—	—
12	じゃがいも	長崎	JA島原雲仙	検出なし	—	—	—
13	赤め	福岡	JA筑前あさくら	検出なし	—	—	—
14	豆もやし	栃木	0514	検出なし	—	—	—
15	セロリ	福岡	JAみなみ筑後	検出なし	—	—	—
16	ライム	メキシコ	0516	検出なし	—	—	—
17	アボカド	ペルー	0517	検出なし	—	—	—
18	ミョウガ	高知	JA土佐くろしお	検出なし	—	—	—
19	かいわれ大根	岐阜	(株)丸藤	検出なし	—	—	—
20	ほうれんそう	岐阜	0520	検出なし	—	—	—
21	オレンジ	アメリカ	0521	検出なし	—	—	—
22	キャベツ	熊本	0522	検出なし	—	—	—
23	レタス	熊本	(有)北部農園	検出なし	—	—	—
24	たまねぎ	北海道	JAきたみらい	検出なし	—	—	—
25	トマト	福岡	JAにじ	検出なし	—	—	—
26	きゅうり	埼玉	JAさいたま	検出なし	—	—	—
27	馬刺し	ブラジル	0527	検出なし	—	—	—
28	アサリ	中国	0528	検出なし	—	—	—
29	片栗粉	北海道	0529	検出なし	—	—	—
30	しょうが酢漬	(日本)	0530	検出なし	—	—	—
31	たくあん漬	(日本)	0531	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

#### <参考>

##### ① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

##### ② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

##### ③ 分析対象農薬

254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,薬害軽減剤3)

##### ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。